

11月2日臨時議会

建設事業中心に 39億円余の補正予算

市は、国の第2次補正予算を受けて、11月2日に臨時議会を招集し、総額39億3千万円にのぼる経済対策を打ち出す補正予算を提案しました。

主な内容としては、(仮称)厚生産業会館建設工事に約4億2700万円、新水族博物館の新築工事に約4億3140万円、総合博物館の改修工事に約5億1431万円などとなっており、大規模施設の建設工事が中心になっています。

財源として、国の補正予算で措置された各種の交付金を活用するとしていますが、事業費の半分ほどは市債、つまり市の借金を充てるとしています。この中には、返すための財源の7割が交付税に参入されるという合併特例債も含まれてはいますが、それとても3割は自力で返さなくてはならない借金です。

国は、「未来への投資を実現する経済対策」との触れ込みですが、こうした借金を抱えて後世に負担を強いることが「未来への投資」といえるのでしょうか。それよりも、将来の負担を軽くできるようなしくみ作りこそ、「未来への投資」になるはずです。

臨時議会では、上野議員が総括質疑(議案の内容に対する質問)を行い、市長の考えをたずねました。詳細は、次号以降でお知らせします。

日本共産党上越市議員団ニュース

No. 520 2016年11月6日

| | | | |
|-----|--------|---------------|----------|
| 連絡先 | 橋爪 法一 | 090-5392-1961 | (吉川区代石) |
| | 橋本 正幸 | 080-1980-9855 | (三和区鴨井) |
| | 上野 公悦 | 090-7260-9407 | (頸城区中柳町) |
| | 平良 木哲也 | 090-1808-6919 | (上中田) |

区内の施設は建設の可否論じてこそ

地域協議会への諮問のあり方など指摘



講演する石崎教授

10月21日、新潟市でいごがた自治体研究所による「地方自治連続講座」(第1回)が行われました。この日は、はじめに新潟大学法科大学院教授の石崎誠也氏により、「地方自治法から見た地域自治組織」と題した講演が行われた後、橋爪法一日本共産党上越市議会議員団長が、「上越市における地域協議会の現状と課題」をテーマに講演しました。橋爪団長は、地域協議会の現状と誕生の経緯、11年間の歴史から見えてくる特徴についてまとめた上で、ここ数年の変化をもとに、これからの地域協議会に必要なことについて報告しました。

「これからの地域自治組織のあり方」学ぶ にいがた自治体研究所で地方自治連続講座

上越市の地域協議会は、「地域のことは地域で決める」ことを体現するものとして、全国に先駆けて公募公選制を採用し、スタートしました。発足直後から地域の声を市政に生かし、さまざまな成果を上げて来ましたが、ところが、(仮称)厚生産業会館の基本構想が高田区地域協議会で「不適當」とされたところから、市による地域協議会への姿勢が変化してきています。それまでは地域協議会の答申や意見を尊重し、意向に沿った行政運営を心がけてきたものが、しだいに行政主導になりつつあります。そして、行政側から「地域協議会は、区内の施設の建設の可否を論じるのではなく、施設による市民生活への影響を論じることにとどめよ」といった圧力がかかったり、市からの諮問事項がいくつも削減されたりという動きになってきています。こうしたことは、地域自治区制度そのものの形骸化につながるおそれもあり、軽視できません。これらのことに対して石崎教授は、「区内の施設の建設の可否を論じられないというのは、地方自治法から見ても成り立たない」と指摘されています。

い。そもそも、施設の存否自体が市民生活に大きく影響するので、建設の可否は重要な審議事項であるはずだ」「行政としては、こうした自治組織に対してより多くのことを諮問して、地域の声をよりいっそう市政に反映させることが肝要」と指摘しました。

市民の声は

「国宝よりも暮らし重視を」

上杉謙信・景勝の愛刀「山鳥毛」を上越市が購入する計画が一人歩きしているようですが、市議会ではまだ購入の可否は決定していません。一部団体のキャンペーンなどでは、多くの市民の賛意を得ているかのような話になっていますが、当議員団に直接寄せられる市民の声は、ほとんどが「国宝にかけるお金で介護保険料を下げしてほしい」「本当のお宝は市民の暮らし」「3億もの購入には反対」というものです。

市内の新聞のコラムでも、「取得について、意見聴取がなぜ一部の団体だったのか。また今春には『上越にお宝がきます』と、ある団体の役員が公言したという話も聞くが、事実なら市民軽視ではないか」「購入で、故郷への愛着と誇りが高まるという論拠もよく分らない」といった指摘がされていますが、まったくその通りです。